

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年11月1日(2012.11.1)

【公開番号】特開2011-64984(P2011-64984A)

【公開日】平成23年3月31日(2011.3.31)

【年通号数】公開・登録公報2011-013

【出願番号】特願2009-216168(P2009-216168)

【国際特許分類】

G 03 G 15/00 (2006.01)

G 03 G 21/14 (2006.01)

G 03 G 21/00 (2006.01)

【F I】

G 03 G 15/00 303

G 03 G 21/00 372

G 03 G 21/00 510

【手続補正書】

【提出日】平成24年9月14日(2012.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像の品質を維持するためのキャリブレーションを実行する画像形成装置であって、前記キャリブレーションに使用可能な記録媒体として予め特定された記録媒体とは異なる任意の記録媒体を追加するための追加処理を実行する追加手段と、

前記追加手段により追加された複数の任意の記録媒体におけるそれぞれの特性を示す特性情報を記憶する記憶手段と、

前記複数の任意の記録媒体におけるそれぞれの特性情報を前記予め特定された記録媒体の特性と比較することで、前記予め特定された記録媒体の特性に対して相対的に近似している任意の記録媒体を決定する決定手段と、

前記決定手段により決定された記録媒体を使用して前記キャリブレーションを実行するキャリブレーション実行手段と

を備えることを特徴とする画像形成装置。

【請求項2】

前記特性情報には、記録媒体の種類を示す情報、坪量を示す情報、光沢度を示す情報、白色度を示す情報、剛度を示す情報のうち少なくとも1つが含まれていることを特徴とする請求項1に記載の画像形成装置。

【請求項3】

前記特性情報には、前記追加手段によって追加された任意の記録媒体の追加された順番を示す情報が含まれていることを特徴とする請求項2に記載の画像形成装置。

【請求項4】

前記キャリブレーション実行手段が前記予め特定された記録媒体を使用して前記キャリブレーションを実行すると、前記追加手段によって追加された任意の記録媒体の追加された順番を示す情報をリセットするリセット手段をさらに備えることを特徴とする請求項3に記載の画像形成装置。

【請求項5】

前記決定手段は、前記予め特定された記録媒体の特性に対して近似している順位にしたがって、最も近似している任意の記録媒体を含む複数の任意の記録媒体を決定することを特徴とする請求項1ないし4のいずれか1項に記載の画像形成装置。

【請求項6】

前記決定手段は、

前記最も近似している任意の記録媒体を含む複数の任意の記録媒体それぞれについて前記特性情報の比較結果を表示する表示手段と、

前記比較結果を見たオペレータによって入力される任意の記録媒体の選択情報を受け付ける受付手段と

を備え、

前記キャリブレーション実行手段は、前記受付手段によって受け付けられた選択情報に対応した任意の記録媒体を使用して前記キャリブレーションを実行することを特徴とする請求項5に記載の画像形成装置。

【請求項7】

前記決定手段は、

前記追加手段によって追加された複数の任意の記録媒体のそれぞれについて、前記特性情報を構成している複数の特性係数を加算することで和を算出する加算手段と、

前記予め特定された記録媒体の特性を示す値と前記和との差分の絶対値を算出する差分手段と、

前記追加手段によって追加された複数の任意の記録媒体のそれぞれの前記差分の絶対値を比較する比較手段と

を備えることを特徴とする請求項1ないし6のいずれか1項に記載の画像形成装置。